

アルゴリズムミックデザイン

アウトプットの試み

2014

12/16 [Tue]

12/19 [Fri]

10:00 - 18:00

名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」

愛知県立芸術大学デザイン専攻では3年生のデザイン実習において、Rhino/Grasshopperによるアルゴリズムミックデザインの授業を設けた。一般的にはコンピュータの計算を用いて構造の形成過程にあらたな視点からのアプローチを設け、形の決定行為と構造的解決や社会現象や行動などから導き出される空間性をアルゴリズムとして構造化し、出力されたものに対して呼ばれている。このような本来建築的なダイナミックなアプローチに対し、アルゴリズムミックデザインのスケーラブルな側面を活かし、繊細なデザイン表現への応用を試み、人の営みや自然の中からある法則を見だし、アルゴリズムとして定義し、その対象を再構築することへとつながられるであろうか。

今回の展示では、Rhino/Grasshopperによって学習されるリテラシーの発見とそこで見いだされた形を表現の道具として提示する。

clas

cell for
liberal
arts &
sciences



名古屋大学教養教育院プロジェクトギャラリー「clas」
〒464-8601 名古屋市中千種区不老町
地下鉄名城線「名古屋大学」駅下車・1番出口より西へ5分
名古屋大学全学教育南棟入口横

<http://www.vision.ss.is.nagoya-u.ac.jp/clas/>

企画：愛知県立芸術大学デザイン専攻 関口研究室
主催：名古屋大学デザインリテラシー研究会
共催：名古屋大学教養教育院、愛知県立芸術大学美術学部

ギャラリートーク

12/18 [Thu] 16:30-17:30

※入場無料

朝岡 遊 古田 絢女 森 健太郎 黒田 愛美 デザイン専攻3年
劉 超杰 小池 達也 研究科1年
山下 健 IAMAS プロジェクト研究補助員
関口 敦仁 デザイン専攻教授